

アルミ室内建具

取り扱い説明書

このたびは、「アルミ室内建具」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を正しく安全にご使用いただくために、この取り扱い説明書をよくお読みください。

この取り扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう管理される方は大切に保管してください。



目 次

1. 安全のために必ずお守りください P.1
2. 各部の名称 P.2
3. 各部(各部品)の調整方法について P.3
4. 襖紙・障子紙の貼り替え方について P.4
5. お手入れについて P.5
6. 修理依頼について P.5
7. 商品保証について P.6

販売店様・工務店様へ

この説明書は、施工後、お客様へ必ずお渡しください。

1.安全のために必ずお守りください

- 商品の取り扱いについては、人身事故や財産の損害を未然に防止するため、次のような警告表示をしております。よく内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

[開き戸]

- ・扉の開閉にあたっては、丁番側のすき間に手を置かないでください。指をはさんでけがのおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ・扉の開閉にあたっては、必ずハンドル(引手)を持って操作してください。ハンドル(引手)から手を離したり、扉の先端に手を置くと、扉が急に閉まったとき、扉と枠の間に指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ・扉を開け放した状態にするときは、ドアストッパーなどをお使いください。強い風などで、勢いよく閉まることもあり、ぶつかったり、ガラス割れなどで思わぬけがをするおそれがあります。

[折れ戸]

- ・開閉にあたっては、扉どうしのすき間や扉と枠のすき間に手を置かないでください。指をはさんでけがのおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

アルミ建具の反りについて

アルミ建具には、ダンボール芯材・スチロール芯材・木製芯材を使用している商品があります。これらの芯材は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は建具両面の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、建具の室内面側と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。

「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことを心がけてください。

- ①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、建具に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
- ②夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、建具両面の環境条件の差を極端に大きくしないでください。

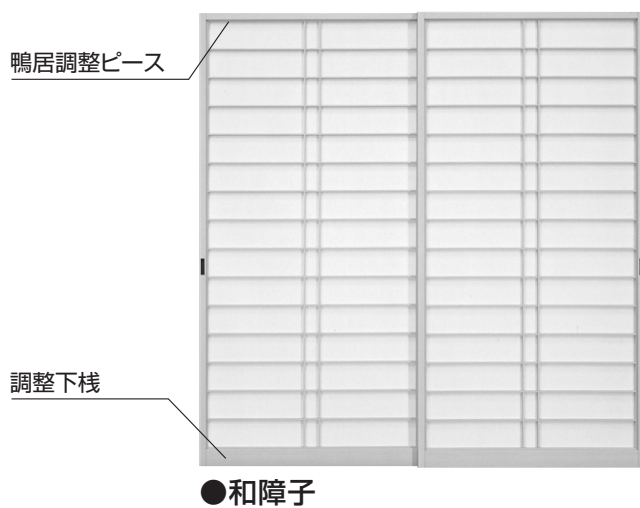
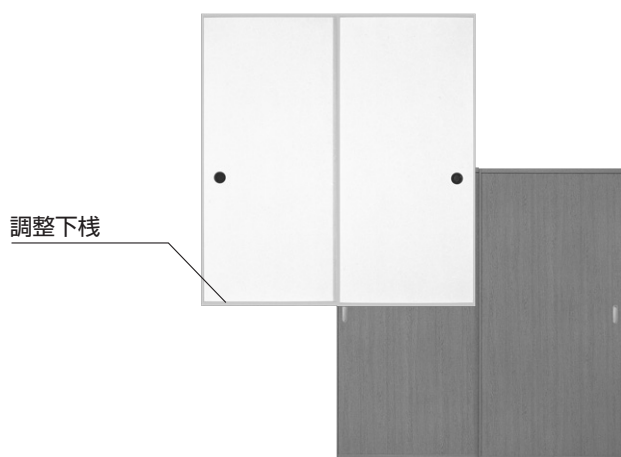
障子紙・襖紙のシミについて

障子紙・襖紙は紙製品ですので、他の素材と比べると水分を吸収する性質があります。近年の気密性の高い住宅においては、居室内の湿度が高いため襖紙は常に水分を含んで湿った状態になっています。そのような状態のところに、「シミ」の元となる物質が付着して、茶色に変色する場合があります。

「シミ」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことを心がけてください。

- ①建具表面についたホコリはハタキ等で丁寧に掃除してください。
- ②部屋の湿度を上げすぎないように定期的に換気してください。
- ③本体に水、油、殺虫剤などが付着しないようにしてください。材質の特性により表面がふくれたり、「シミ」、変色などが発生するおそれがあります。

2.各部の名称



●襖紙・障子紙の貼り替え方については、(P.4)をご参照ください。

3.各部 (各部品) の調整方法について

建て付け調整は必ず手まわしドライバーを使用してください。
電動ドライバーを使用した場合は、ねじ頭が壊れるおそれがあります。

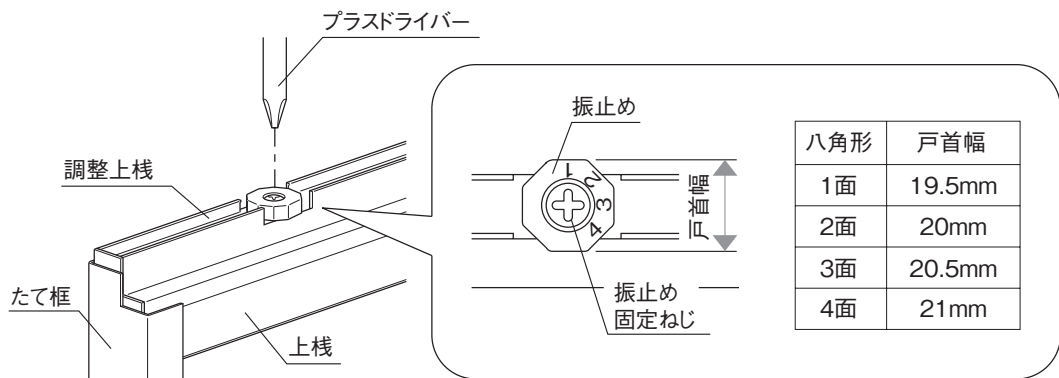
障子の建て付け調整

■上戸首幅の調整: 19.5mm~21mm

鴨居の溝内で戸首の「ガタつき」がある場合

●障子の戸首には、戸首幅の調整部品が付いていますので、建て付けを調整してください。

- ①障子本体を枠からはずしてください。
- ②振止め固定ねじをプラスドライバーでゆるめてください。
- ③八角形の振止めを回転させて、戸首と鴨居溝の間を調整してください。
- ④調整後、振止め固定ねじをしめてください。

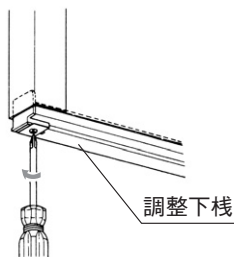


スベリ(敷居溝納まり)の場合

■調整下木の調整: 上下±5mm (細縁襖 : -5mm、+3mm) (戸襖引戸: ±3mm)

プラスドライバーでねじをまわし、調整下木を上下に調整してください。

- ・調整下木を上げる場合…右にまわす。(時計まわり)
- ・調整下木を下げる場合…左にまわす。(反時計まわり)

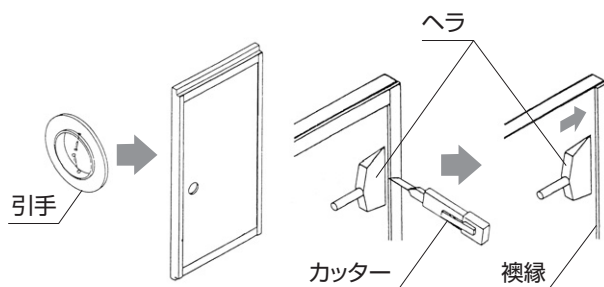


4.襖紙・障子紙の貼り替え方について

■襖紙の貼り替え

●戸襖および和襖の襖紙は重ね貼りしてください。

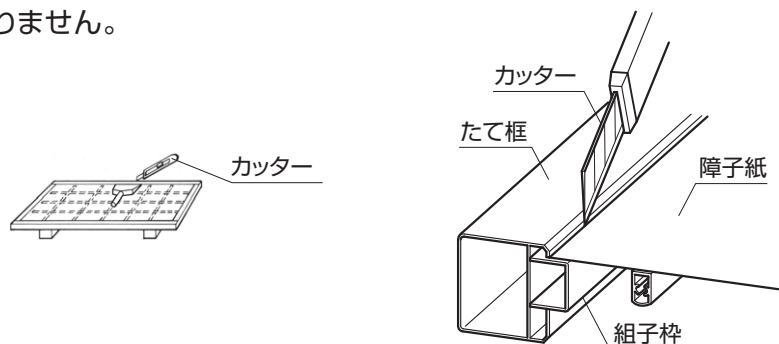
- ①和室側の引手ははずします。
- ②新しい襖紙(現地手配)を貼ります。
 - 1.上下左右ともに戸襖より10mm程度、大きく切ります。
 - 2.でんぷんのり(のり付き紙の場合は水)で貼ります。
 - 3.ヘラなどを押しあてて、襖紙が破れないよう、ゆっくりカッターでカットします。
 - 4.カット後、襖紙端部にヘラなどを押しあてて浮きのないことを確認してください。



■障子紙の貼り替え

●工場出荷時は、障子紙が枠内にのみ込まれていますので、障子紙貼り替えの際は、あらかじめカッターなどで紙をカットしてください。

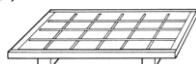
※2回目以降は必要ありません。



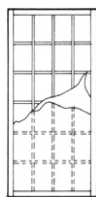
- 1.キリ吹きで紙に水を十分に含ませます。紙を湿らせるため、5分程度待ちます。



- 4.濃いめののりを付けます。(水平に置く方がのりを付け易いと思われます。)

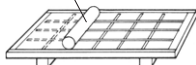


- 2.紙を端の方より静かにはがします。水が浸みてきて、きれいに取れます。



- 5.和紙ロールをほどき、貼り付けます。

和紙ロール

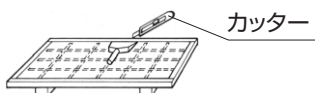


- 3.組子をきれいに水拭き掃除してください。



- 6.ヘラなどを押しあてて、障子紙が破れないよう、ゆっくりカッターでカットしてください。

- 7.カット後、障子紙端部にヘラなどを押しあてて、浮きのないことを確認してください。



※障子紙をはがす際、ヘラ・カッター等で削り落とすと組子を痛めるのでおやめください。

紙やのりの残りがある時は、やわらかいスポンジに水分を十分含ませ拭き取ってください。

5.お手入れについて

日常のお手入れ法

- ホコリなどの簡単なお手入れは乾拭きで十分です。
- 汚れやシミなどの場合は、水に濡らして、きつく絞った布で拭き取ってください。
- 油などのしつこい汚れは、湯で薄めた中性洗剤で落とした後、洗剤が残らないようによく拭き取ってください。
- ベンジン・シンナー・酸・アルカリ系洗剤(漂白剤)などは絶対に使用しないでください。
扉の表面が変色・変質するおそれがあります。
- 扉がスムーズに開閉できるよう、レールの溝は掃除機などでこまめにお手入れをしてください。



6.修理依頼について

長期間、商品をご使用になりますと、ねじのゆるみ、扉のガタつきなどの不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと人身事故や家財の損害などの原因になります。対処方法が本説明書に掲載されていない不具合が発生した場合は、ご自分で処理せず、施工された業者にご相談ください。

7.商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店または当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

■対象商品

アルミ室内建具

■保証期間

施工書よりの引き渡し日(注1、注2)から2年間

(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

(注2)分譲住宅(建売住宅)の場合は、建築主様への引き渡しの日とします。

■保証内容

取り扱い説明書に基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など)
- ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④商品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
- ⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑥商品または部品の材料特性に伴う現象
(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑦天災、その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造(必要部品の取りはずしを含む)に起因する不具合
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*次のような消耗部品は有料となります。

ガラスパッキング、タイト材、モヘア、風止め板、外れ止め、振れ止め、ホールプレート、小口カバー、障子ストッパー、戸当たり、戸車、操作つまみ、雨戸戸袋ガイド、水抜き具、網戸の網、網押さえロープなどの合成樹脂製品部
--

*保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

*修理、交換などのアフターメンテナンスに関しては、別に保証書を用意しています。お取り扱いの販売店様、最寄りの当社支店、営業所にお問い合わせください。

*この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証内容についてご不明の場所は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。